

シニアの『地域活動』特集

出前情報あり！施設職員さんも必見ですよ！

じゅ
げ
む

臨時号
2018

シニアが活躍する様々な『地域活動』を紹介します。
地域活動を実際にされたらしくグループの紹介や、
60歳を過ぎてからこれまで始めたグループなどを紹介します。

大津市市民活動センターからの
アドバイス、
助成金情報紹介もおつまわー。

2018 臨時号

JUGEMU



社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会



CONTENTS

③ シニアの地域活動について

④ レイカディアえにしの会紙芝居チーム
紙芝居上演による地域活動

⑤ レイカ大津マジックサークル

⑥ サンサンよし笛の会

⑦ 日本車椅子レクダンス協会
「アルカディア支部」

⑧ 『レイカ34(さんしほ)』
近江八幡の町家「奥村邸」での地域活動

⑨ 本格的に活動始動! NPOを立ち上げた
NPO YORISOI network

⑩ 地域活動をするポイント

NPO立ち上げなどについて大津市市民活動センター長の浅野さんに伺いました。

⑪ 新規活動をしようと思ったら、 助成金を活用しよう!



情報誌「じゅげむ」編集室までご意見お待ちしています。

今回発行した「じゅげむ臨時号」の感想や、「シニアのためのこういうヒントが欲しい!」という皆さまのご意見を、滋賀県社会福祉協議会レイカディア振興担当までお寄せください。

『じゅげむ』をより、皆様のヒントとなる情報誌となるよう反映させていただきます。

■ メール lacadia@shigashakyo.jp

■ おハガキ

〒525-0072 滋賀県草津市笠山七丁目8-138 長寿社会福祉センター内 滋賀県社会福祉協議会「じゅげむ編集室」宛



2018 臨時号

発行日／平成30年2月16日

発 行／社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会

〒525-0072

滋賀県草津市笠山7丁目8-138

県立長寿社会福祉センター内

TEL:077-567-3900/FAX:077-567-3906

いまや人生100年時代に突入！

シニアの 地域活動に ついて

Regional activity

様々な活動をしている方から、自分らしく素敵に人生を送るためのヒントを見つけよう！



人生100年時代と言われるように、今、60歳から数えると、いわゆる老後は40年もあります。また、厚生労働省が発表した都道府県平均寿命ランキングで滋賀県の男性が1位(81・78歳)に輝きました、女性も4位に入りました！「長寿の秘密は何なのか？」それは、もしかすると、様々な地域活動をして活躍されている方が多くおられるからかもしれません。今回は、そんな地域活動について語りたい！

■ グループ紹介の前に…

滋賀県には、60歳以上の方が入学できる「レイカディア大学」という大学があります。

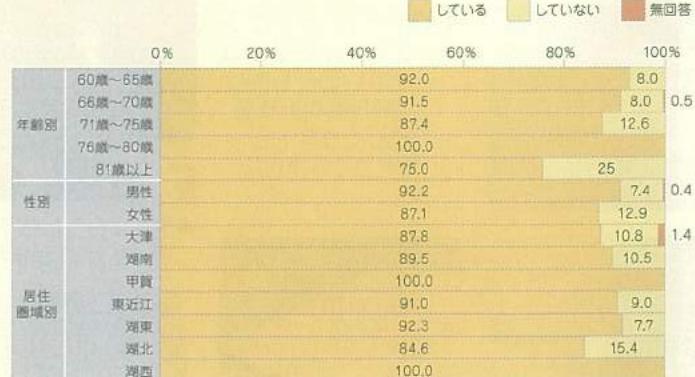
昭和53年に設立され、約5,900人が卒業されています。

平成27年度、卒業生379名にアンケートを実施したところ、なんと約90%以上の方が地域活動を行っていることがわかりました。地域活動を始めたきっかけは様々ですが、地域活動を行うことで、充実感を得られている方も90%以上おられることがわかりました。また、毎年同窓会で開催している「地域活動事例発表会」は10回目を迎えることになりました。

平成27年度滋賀県レイカディア大学卒業生活活動状況等調査報告書

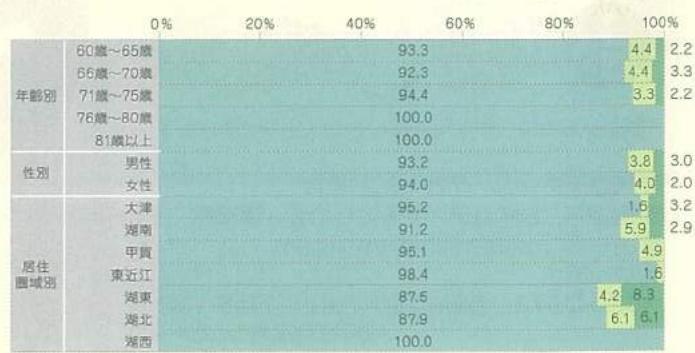
■ 地域活動の実施状況

9割以上の卒業生(90.5%)が何らかの地域活動を「している」と答えています。卒業生の地域活動に対する意欲や関心の高さがうかがえます。



■ 地域活動を行うことで充実感を感じるか

「充実感を感じる」と答えた割合は全体の92.9%を占め、10人のうち9人以上が活動に充実感を得ているという高い数値を示しています。



※このアンケートの詳細は、びわこシニアネットHP (<http://www.e-biwako.jp/>) のレイカディア大学、卒業生活活動状況等報告書をご覧ください。

紙芝居上演による地域活動

レイカディアえにしの会



▲代表の入江さんの紙芝居を、真剣に聞く子どもたち。

滋賀県にある60歳以上のシニア大学「レイカディア大学」の地域文化学科で紙芝居を作り、それがきっかけで活動を始めました。紙芝居の他に幕間に指遊び、手遊び、手品、クイズ、歌などをうたつたりもしています。卒業後も地区性34会として活動し、女性4名、男性20名の24名で活動しています。まだ活動を広げようと、2016年8月4日に発足した「レイカディアえにしの会」という大演劇の在校生・卒業生の有志で構成されたグループに入り、活動部会の一つとして紙芝居の出前公演チームとして活動しています。

Q1

活動内容と、この活動を始めたきっかけを教えてください。

Q2
いままでの活動してきた場所は?

大学を卒業後、3年で17回紙芝居公演をしてきました。主に、子ども食堂、子ども会、老人会、サロンや自治会などで、南は大津から、湖南市、近江八幡、東近江市、日野町などで活動してきました。今後も要望があれば高島市方面などにも行つて活動地域を広げていきたいと思っています。

Q3
この地域活動をきっかけに変わったことは?

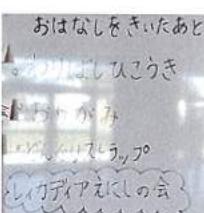
レイカディア大学在学中は、紙芝居に対して、少し抵抗がありました。しかし、紙芝居が完成した喜び、披露できる喜びを感じ始めました。また、要望あるところで地域貢献するのに、紙芝居がとても適していると思いつきました。

Q4
大変だったこと、やりがいについて教えてください。

紙芝居を見てくれる対象者によつて、どの紙芝居がよいか演目を考えることですかね。でも、見てくれる人がいるのであれば、来てくれる人数も気にしないし、やる!と決めたら、精一杯できることをやるだけです。紙芝居を1回すると、自分がついていくのを嬉しいですね。自分達も楽しむために、グループで1泊旅行などをして絆を深めています。

Q5
グループのモットーや今後の目標があれば教えてください。

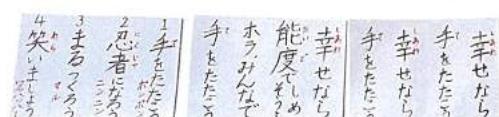
レイカディア大学を卒業し、地域文化学科34期生のグループでやつてきたのですが、えにしの会に入り、これからは、滋賀県域に広げて、高島市など、行つてない地域にも訪れ、たくさん的人に楽しんでもらえたたらと思っていきます。



◆紙芝居の後は、クラフトグループとコラボし子ども向けに飛行機や折り紙、どんぐりストラップをつくりました。



▲季節に合った紙芝居を披露。去年の12月、日野の子ども食堂「ひまわりカフェ」での活動の様子。



▲合唱しながら手遊びもします♪

◆歌詞カードを配布してみんなで合唱したりもします。



活動メンバーの小西さんから、「喜んで下さるのが一番うれしいです!お互い元気になります!」加藤さんからは、「今日は朝から障がい者の方の送迎をした後に来ました。自分が出来る事にポイントを絞って活動しています。紙芝居は上手い下手は関係ないですね!」と絆を大切に、また議論をすることでお話しを教えていました。これがまた、このことでメンバーがまとまるという秘訣でした。

グルーメンバーさんより

i出前情報連絡先

依頼があれば、滋賀県全域に行きたいと思います。

- 紙芝居チーム 代表 入江 吉幸
- 連絡先 レイカディアえにしの会 事務局
- メール reicaenishi@gmail.com
- 住所 〒525-0072 滋賀県草津市笠山七丁目8-138 長寿社会福祉センター内
- HP <https://sites.google.com/view/laycaenishi/>

レイカ大津 マジックサークル



▲先生に熱心に指導を受ける。

Q2

今までの活動ってきた場所は？

主に大津市にあるデイサービスなどの福祉施設や、サロン、学童クラブ、老人クラブ、自治会、レイカデイア大学の大学祭などで出前演出し、活性化に努めています。

Q3

この地域活動をきっかけに変わったことは？

リピート希望が増えた事です。さらに口コミによる新規先も増えてきました。

依頼をどんどん受けるようになり、この10年で500回を超える活動回数となり、マジックによるボランティア活動で、地域の親睦と交流を通じ地域の心の癒しになりました。

Q4

活動についてのやりがいについて教えてください。



会員は、月2回定例研修会を行い、技術向上に努め、新ネタマスターに努めています。そして出前マスターのさらなる向上を図り、地域前出の活性化に役立てたいと思っています。

滋賀県にある60歳以上の大学「レイカデイア大学」で出会った好奇心旺盛な仲間で、卒業後、マジッククラブを平成19年2月に立ち上げ、3月に活動を開始しました。現在は、女性5名、男性5名の10名で活動を続けています。当初は、友人の集まりの席で披露をしている程度でしたが、依頼を受けるようになり、ボランティア活動として出前活動をするようになりました。口コミで年々拡がり、出前活動回数は増加しています。

子ども達、元気なお年寄りから「また来てね」「面白かった」との一声で、やつてよかったです！とますます活動意欲が高まります。また今年は滋賀県社会福祉協議会から、ふれあい基金助成金の申請をし、交付の決定もあり、ますます依頼回数増大に対応できる体制づくりを行っていきたいと思っています。



▼皆で、技術向上のため定期的に練習。



i 出前情報・連絡先

- 定例活動日 第2・4木曜日 13:30~
- 活動場所 びわこ大津館
〒520-0022
滋賀県大津市柳が崎5番35号
- 連絡先 山本 和男
- TEL/FAX 077-594-3630

サンサンよし笛の会

Q2 メンバー構成を教えてください。

滋賀県にある60歳以上の方の大學生であるレイカディア大学、33期生生活科学科・健康レクレーション学科の学生が在学中に結成したグループで、卒業してからもずっと続けており、早く7年目を迎える。現在、8名で活動しています。

Q5 大変だったこと、やりがいについて教えてください。

「実は、大変だったことはないんですよ。」と明るく語るメンバーの皆さん。「演奏がうまくできたりいいなとは思います。いろいろ施設訪問等をさせてもらったり、こちらの方が楽しませてもらっているんです！」

Q1 活動内容と、この活動を始めたきっかけを教えてください。

高齢者のデイサービス、グループホーム、地域の老人会などを回つて、よし笛演奏をしています。

よし笛の他にもマジックやフラダンスを踊つたりして地域社会に少しでも貢献できるよう、月1回の活動を定期的に行っています。この活動を始めたきっかけは、滋賀県の60歳以上の大学であるレイカディア大学の生活科学科入学したことがきっかけです。そこで出会ったメンバーと健康、運動、介護などを学んでいくうちに卒業後も何か地域で活動できないかと考えていたところ、よし笛の音色に魅せられ、みんなで活動することとなりました。

Q3 今までの活動してきた場所は？

月に2回米原で練習をし、高齢者のデイサービス、グループホーム、サロン、地域の老人会・敬老会などでボランティア活動をしています。

Q4 この地域活動をきっかけに変わったことは？

この活動がきっかけで、何でも前向きになることができました。また、色んな人と気軽に喋ることができるようにになりました。

最初は、「こんなことをやっています」と紹介していましたが、活動を続けるうちに、「うちにもきてください！」と声をかけてくださいました。



▲とても明るいメンバーのみなさん。

i出前情報連絡先

よし笛やマジック、南京玉すだれ、フラダンスを行って活動しています。

湖北地方を中心に甲賀、近江八幡まで活動しています。

このグループへの連絡は、
■連絡先 代表 近藤かづ
■TEL 080-6217-4647 まで

Q7 みなさんより一言

楽しく元気で！ 喜んでもらえることが一番！ 仲間全員が楽しくやっているので、続いているんです！と継続の秘訣も教えていただきました。

Q6 グループのモットーや今後の目標があれば教えてください。

輪、和みを大切にし、要望に応えられる限り、皆で元気にこの活動を続けることです。



▲長浜市のデイサービスセンター青芳で、利用者の方とフラダンスを踊るみなさん。「赤の衣装はすごく喜んでいただけます！」と楽しそうに話されていました。利用者さんからは、笑顔で「ハワイからきはったんか？」と冗談をいわれながら和やかな雰囲気につつまれていました。

日本車椅子 レクダンス協会

「アルカディア支部」



Q1 活動内容と、この活動を始めたきっかけを教えてください。

60歳以上の方が学ぶ、滋賀県レカディア大学27期の有志の学生が在学中に「クラブ活動としてやつてみよう!」と思ったのが活動のきっかけです。平成17年5月に立ち上げ、みんなで車椅子の動かし方、たたみ方、障がい者やお年寄りへの安全と配慮などを勉強し、車椅子レクダンスのインストラクター資格(※)を全員が取

得しました。

現在も、明るく、やさしく、モットーに活動を続けており、お年寄りや障がいの方と車椅子レクダンスを楽しんでいます。

※日本車椅子レクダンス協会は「身体が不自由でも高齢でも、健常者と同じようにダンスを楽しめる社会」の実現を目指す全国的な組織で、老人ホームなどの施設を訪問する前に車椅子の操作方法、障がい者、お年寄りへの安全と配慮、レクダンスのステップ指導を行います。必要な講習が済むと「インストラクター」として認定されます。

Q2 メンバー構成を教えてください。

女性14人、男性4人の18人(レイカディア大学の卒業生は13人)で活動しています。現在、1~2年の経験者が2人、3~4年が2人、後はベテランのメンバーで

す。社交ダンスをやつたことがないところから始めていますが、全く問題ありません。練習と施設訪問でお年寄りなどに対する実践活動が身につきます。レイカディア大学の卒業生でいませんも、ぜひ一緒にやりませんか?

この活動を始めると、視野も広がります!楽しく、明るく、活動していくます。楽しく、明るく、活動しているみなさんも、ぜひ一緒にやりませんか?

Q3 今までの活動してきた場所は?

練習を月に2回、草津市立障害者福祉センター(浅川複合センター)で行い、主に大津市、草津市にある高齢者施設や障害者施設定期的に訪問しています。10箇所の施設と訪問計画を作り、年間40箇所以上訪問しています。

Q4 グループのモットーがあれば教えてください。

人生の本当の晩年を送っているお年寄りと元気に楽しく踊りたいと思います。そのためには目と目を合わせ、手と手をつなぐシンシップが大切です。明るく、やさしく、格好よく、モットーにお年寄りの目を一瞬でもキラキラさせたいと思っています。また格好良くて踊るには練習が大切で、憶えたステップがすぐに出てくるよう仲間内での切磋琢磨が面白く、いい運動になっています。

○お年寄りから元気を貰つてこちらも元気になります。

◀施設内だとぐるっとまわれないかもしないから45度でまわってみようかと本番を想定しながら練習に励む皆さん。



▶笑顔でお互い楽しむことがモットー



i 出前情報・連絡先

大津市、草津市の施設を中心に訪問、クリスマスシーズンなら「ジングルベル」、「琵琶湖周航歌」、「憧れのハワイ航路」や「おもちゃのチャチャチャ」など様々なリズムに合わせて車椅子ダンスをしています。レイ大の在校生、卒業生またそれ以外の方も興味がある方はぜひご連絡ください。

■連絡先 支部長 後長シマ子
■電話 090-4033-5546
■HP <http://biwako-arcadia.com/>

近江八幡の町家 「奥村邸」での地域活動

『レイカ34(さんし会)』



Q2 メンバー構成を教えてください。

60歳以上が入学できる滋賀県レイカデイア大学米原校園芸学科で出会った仲間がメンバーです。レイカデイア大学を卒業した34期生、総勢11名で活動しています。

Q3 現在の活動を教えてください。

平成24年9月に課題学習のテーマとしてスタートしてから、地理的に活動可能なメンバー12名で月2回活動をし、荒れ果てた奥村邸の庭を草刈からはじめ、不要な樹木の伐採、剪定などの整備を行い、また建屋も築後150～200年で老朽化していたため、メンバー一部修復を行ってきました。その後、町屋としての奥村邸を見てもらおうと、メンバーの力で一般公開などを実行してきました。また、平成26年、27年、28年の2月から3月にかけて近江八幡の町中で、「アル・ブリュット」（既存の芸術品）という障がい者作品や専門アーティストを学ぶことなく製作された作品を展示するアート展があり、その展示会場に私達が整備活動してきた「奥村邸」が選ばれました。同時にひな人形展示も行っており、多くのボランティアスタッフとの交流を深めています。



△奥村邸整備の様子



△2月から3月にかけ雛人形を展示する「近江八幡節句人形めぐり」
奥村邸も雛人形を飾りつけして、観光客をお迎え。

Q4 この地域活動をきっかけに変わったこと、また大変だったこと、やったことについて教えてください。

奥村邸での活動がきっかけで、アート展や八幡堀まつりで庭や座敷を灯りで飾る灯り展といった近江八幡のイベントに参画したり、5月の連休には武者人形を飾り光客、近隣の方々を迎えて言葉を交わしたりすることができます。庭園を整備した経験を市内の幼稚園、小学校の庭木剪定ボランティア活動につなぐことができています。

ただ、老朽化している建屋に対し、我々ができる範囲の修復をしつつもりでしたが、ほんの一部にすぎず、朽ち果てていく部分が多くあります。手をこまねいているのが現状です。

奥村邸に類した町屋が他に近江八幡市内にあり、米原校35期、37期のメンバーが我々の活動に続いて各々同様に取り組んでいます。

Q5 グループのモットーや今後の目標があれば教えてください。

- 無理をせず、気楽に、できる範囲でやっていくこと！
- 時には憩いと楽しみを取り込んでいくこと！
- 奥村邸に限らず、これからも地域の幼稚園、小学校、施設等の庭木剪定の実施を積極的に取り組んでいくことが目標です。

Q6 みなさんより一言

少しのお役立ちの喜びを感じて活動を継続してきました。これからも継続してやっていきたいと思っています。また、メンバーはどんどん年齢を重ねています。次の人たちにうまくバトンタッチできる方法があればと思っています。

i出前情報連絡先

■代表者 川村 嘉男

■事務局 久木 茂 TEL 090-4644-6208

※奥村邸とは、近江八幡市の重要伝統的建造物群保存地区に選定される永原町にある町家。管理はおうみはちまん町家活用協力隊事務局で、現在は株式会社が行っている。

Q1 活動内容と、この活動を始めたきっかけを教えてください。

60歳以上が入学できる滋賀県レイカデイア大学の授業の中では、「課題学習」というものがあり、その課題学習のテーマとして、「奥村邸（※）の庭の整備」を行うことになりました。そして、園芸学科の先生の指導を受けながら、月2回のペースで「地域における憩いの場」になるよう整備を手伝い、支援活動を開始したのがきっかけです。

本格的に活動始動!
NPOを立ち上げる三

NEW YORK—SOI network



▲野洲の近江富士花緑公園の環境整備支援を行う。

60歳をすぎてから
NPOを作つて活動
するグループをみる
と勇気がわくね！



子ども食堂支援は日野のひまわりカフェと草津の多文化子ども食堂を各1回／月、環境整備支援は野洲市の近江富士花緑公園の剪定・整備を2回／月、減農薬野菜栽培提供は野洲市三上地区で200坪の耕作放棄地を借り受け、子ども食堂で必要な食材を時期・天候により種まきから収穫を随時行っています。

子ども食堂支援・環境整備支援、減農薬野菜栽培提供の3つの事業を現在は行っています。きっかけは既に稼働しているボランティアに参加する事と、自分たちで考えた形でのボランティアを実行していく事とでは参加意識に違いがあり、また個人で長期にボランティアグループに参加し活動を行うには限界があり活動の範囲が制限されますが、志が同じような人が集まり組織化すると知識・経験・活動力・活動範囲・アイデア等が広がり、他のボランティアグループ

Q1 活動内容と、この活動を始めたきっかけを教えてください。

とのコラボレーションも可能となると考え、2016年11月レイカディア大学園芸学科Aクラスの4人の仲間で福祉・環境保全に関連するボランティア組織を作ろうと計画し、3カ月間全員で各種のボランティアに参加し、課題を抽出、新たなスタートの為の対策を考えながら2017年4月から活動をスタートさせました。

Q3 今までの活動されてきた場所は?

代表・副代表・会計・事務局・法人設立プロジェクト・広報の6名の役員とサブリーダー3名でチームを構成、参加者17名を加え現在総勢26名で活動しています。

Q2 メンバー構成を教えてください。

Q4 この地域活動をきっかけに変わったことは?

Q5 大変だったこと、やりがいについて教えてください。



◀子ども食堂でのお昼ごはん

i 出前情報連絡先

木工クラフト・読み聞かせ・食育・調理補助・剪定・環境整備・庭園整備 等支援が出来ます。

■ 代表 布施 太一郎
■ 事務局 岡部 茂 TEL 070-5653-0508
■ HP <http://npoyorisoi.html.xdomain.jp/>

チームの中期目標としては、孤獨老人支援とフードバンク事業で現在準備を進めている所です。特にフードバンクは子ども食堂支援の為で、現在は減農薬野菜提供だけですが3年後は食材の支援が出来たら行いたいと考えています。長期目標としては個人で活動している子ども食堂支援先を5カ所に増やす事と花緑公園環境整備を委託事業として、チームの経営資金に充てられるようにしていきたいと考えています。そのためには役員全員が担当事業で必要な知識を習得していく事と、支援先と一緒になつて考え進んでいきWin-Winの関係が持てる事と、共に地域に根差していく事が出来るようになるのがモットーです。

Q6 グループのモットーや今後の目標があれば教えてください。

地域活動をするポイント・NPO立ち上げなどについて

大津市市民活動センター長の浅野さんに伺いました。



Q1

まず、大津市市民活動センターとはどんなところですか？

市民公益活動を応援する施設です。市民公益活動は、市民の方はもちろん、行政、企業、大学、多くの、さまざまな人々が、お互いに理解・協力しながら進めますので、みんなの交流の場としてご利用いただけたらと思います。

Q2

地域活動を行うためのグループ作りのポイントについて教えてください。

シニアの方は、これまでの人生経験や趣味を活かした内容、あるいはシニアになつて新しいことにチャレンジする気持ちではじめられると思います。いずれに

してもグループは、ひとつの組織として、回していくかなければいけませんが、会社のように役割や権限が決まっているわけではありません。どんな役割でも気持ちよく分担したり、役割を交代するなど、お互いを思いやる心構えが必要でしょう。そういう意味で言うと、これまで家事をしなかつた方は、「家族」というグループでの役割を見直すことをおすすめします。地域活動をしているけれども、実際には誰か一人（しばしば女性）が「女房」的な役割に追われていることがよく見受けられます。まずは、「シニア学校1年生」とフレッシュな気持ちで友達づくりからはじめられること、楽しい場にすることが大切です。

Q3

今回取り上げさせていただいた、NPO YORK IS ONE networkさんのように、本格的に活動でけるグループにしたい！そのため、NPOを立ち上げたいと思つたらまず何をしたらよいですか？

Q4

NPOを設立するメリットを教えてください。

Q4

NPO法人を設立すると、毎年法人税を支払い、収支決算を提出しなければなりません。そのような資金運営と事務能力が必須であることを確認すべきでしょう。

また法人の解散も手間がかかります。Q3とも重複しますが、事前に活動のニーズを確認しないと、「仲間となんとなくいいことをしたいなど思つて設立したけれども、それほど盛り上がりなくて仲間も離れてしまったり、資金ないし、解散も難しい、というこ

アフリカの格言ですが、シニアの方々がもつてゐる知識や経験には、「1人で図書館1館分」だそうですね。当センターに来られるシニア者、事業内容、スケジュールなどを「本当にコミュニティのニーズに即しているか」を入念に確認し、仲間やコミュニティと共有す

ることが重要です。このプロセスを踏めば、NPOが自ずと立ち上ります。まずは、「シニア学校1年生」とフレッシュな気持ちで友達づくりからはじめられること、楽しい場にすることが大切です。

Q5

地域活動を行つてあるシニアグループにメッセージをお願いします。

アフリカの格言ですが、シニアの方々がもつてゐる知識や経験には、「1人で図書館1館分」だそうです。当センターに来られるシニアの方々には、こうした「社会に役に立つはずだ」という確信と一緒に、「自分の経験や技術をこれまでと『まったく違う』使い方ができるかも知れない」という好奇心で楽しんでみてください。お仕事を一度離れたのですから、好奇心で楽しんでみてください。せっかく会社や新しい自分を発見する機会にで

フレッシュな気持ちで友達づくりから活動を始めてみるのがコツかもしれませんね！

大津市市民活動センター

- 住所 〒520-0047
大津市浜大津4-1-1(明日都浜大津1F)
- 電話 077-527-8661
- HP <http://movementootsu.com>

新規活動を しようと思つたら、 助成金を活用しよう!

Apply for grants

高齢者自主活動グループ新規立ち上げ支援事業助成申請要項

1

助成の目的

地域貢献やボランティア活動に高い意欲を持つ高齢者により構成された自主活動グループが、地域での支えあい活動を立ち上げることを支援することを目的とする。

2

助成の対象となるグループ

助成の対象となるグループは次の要件を全て満たすグループとします。

- (1) 地域貢献やボランティア活動に高い意欲を持つ60歳以上の者5名以上により構成されるグループ。(既存のグループであっても第3項に該当する支援の分野での活動を行っていないグループは対象とします。)
- (2) 活動の設立1年未満のグループ(平成30年4月1日現在)、もしくは今年度中に新たに立ち上げるグループ。
- (3) 採択後、3年以上にわたって助成対象の活動に取り組むことができるグループ。
- (4) 採択後、2か月に1回あるいは年6回以上の支援活動を行うことができるグループ。

3

助成対象となる事業

下記事項のような高齢者等を直接支援する活動を対象とします。

- (1) 高齢者による高齢者への支援活動
- (2) 高齢者による子ども家庭支援活動
- (3) 高齢者による青年自立支援活動
- (4) 高齢者による障害児者支援活動
- (5) 高齢者による地域づくり活動

ただし、行政や市町社会福祉協議会および地域の自治会の事業等、既存団体の事業とみなされる事業は対象となりません。



4

助成限度額

1グループ10万円



昨年度の助成金情報▶

詳しくは、びわこシニアネット
<http://www.e-biwako.jp/>

シニアの助成金に関する情報からご覧ください。
平成30年度も募集を予定しています。

平成29年度 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類	プラン	A プラン	B プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,320万円	1,800万円
	後遺障害保険金	1,320万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)
	入院保険金日額	6,500円	10,000円
	手術保険金	入院中の手術 65,000円	100,000円
		外来の手術 32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ	
賠償責任保険	葬祭費用保険金 (特定感染症)	300万円(限度額)	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	A プラン	B プラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償します(天災危険担保特約条項)が、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

●後遺障害も
フルカバーなので
安心です!!

ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

地域福祉活動や
ボランティア活動の
さまざまな行事における
ケガ、賠償(主催者責任)
を補償!!

保険金額

A・B・C プラン共通 (A・C プランは熱中症危険補償特約セット)		
	保険金の種類	補償内容
ケガの補償	死亡保険金	400万円
	後遺障害保険金	400万円(限度額)
	入院保険金日額	3,500円
	手術保険金	入院中の手術 35,000円
		外来の手術 17,500円
	通院保険金日額	2,200円
	対人事故	1名・1事故 2億円(限度額)
賠償責任保険	対物事故	1事故 1,000万円(限度額)

※賠償責任の補償の限度額は、補償の対象となるリスクの種類ごとに適用されます。

保険料(1名あたり)

※詳しい内容は、パンフレットをご覧ください。

A プラン (宿泊を伴わない行事)		
A1の行事	A2の行事	A3の行事
1日 28円 (最低保険料 560円)	1日 126円 (最低保険料 2,520円)	1日 248円 (最低保険料 4,960円)
B プラン (宿泊を伴う行事)		
1泊2日(2日間)	239円	2泊3日(3日間)
C プラン (宿泊を伴ない、かつ参加者が事前に特定できない行事)		
A1の行事		
1日 28円 (最低保険料 560円)		

送迎サービス補償

(傷害保険)

- ◆ 送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、12/31~1/3 を除きます。)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

- ◆ ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
営業時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3 を除きます。)

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一緒に締結する団体契約です。